

Photo sketch

1/6 市内在住の115歳 林おかぎさんが国内最高齢に

厚生労働省は、市内在住の林おかぎさんが国内最高齢になったと発表しました。林さんは明治42年9月2日生まれで、115歳で、9人の子どもを育てました。林さんは最近も食欲旺盛で、自分でスプーンを持ち食事をすることもあります。加藤市長は「市の誇り。誰もが安心して長生きできるまちづくりの原動力となることを願っている」とコメントしました。



1/8・9 多彩な新製品が勢ぞろい 美濃焼新春見本市2025

美濃焼新春見本市がセラトピア土岐で開催され、多くの商社やバイヤーでにぎわいました。会場には、陶磁器メーカー91社が展示する約1万2800点もの新製品が勢ぞろい。多彩な美濃焼が並んだ各メーカーのブースでは、展示された製品を見たり手に取ったりしながら、メーカーの担当者と話す商社やバイヤーの姿が見られました。

1/12 1年の無火災、無災害を願って 令和7年土岐市消防出初式

消防出初式が開催され、7分団と音楽隊の団員ら約270人が一堂に会しました。式典では、消防活動に尽力した団員らが表彰されたほか、県消防操法大会に出場した下石分団の選手に感謝状が贈られました。また、駅前通りでの分列行進や、土岐川河川敷での一斉放水、花園こども園の園児による演技披露などが行われ、観客を沸かせました。



1/29 自分が暮らすまちの防災を考える 肥田町の今と未来を語る会

肥田中学校3年生が、自分の暮らすまちの危険な場所や避難経路などを示したハザードマップを作りました。この会では、生徒たちは学校運営協議会のメンバーと、手作りのハザードマップで安全な道を確認し合ったり、火災など二次災害への備えを話し合ったりしました。生徒は「自分たちにできる防災を考えるきっかけになった」と話しました。

市ホームページ「ときめきの瞬間」(HP1008659)でも市内の出来事を紹介しています。